

～ 父と一緒に働く・3人の息子たち ～
高橋 優二さん

(四国中央市(旧川之江市))

[高橋林材]

四国中央次世代森林林業木材産業者協議会・会長

1983 年生まれ



☆経営概況☆

設立：平成11年 営業：木材の伐採・搬出・販売及び造林ほか

四国中央市内全域の森林伐採・木材搬出・作業路開設などを行っている。

☆ここがポイント☆

高橋林材は、父親と4人の息子うち3人(次男・三男・四男)＋雇用1名の合計5名で仕事をしています。設立以来、森林組合の請負事業や地元森林所有者の山から木材の伐採・搬出・運搬を行っています。

当社の特徴は、高性能林業機械を揃えているところで、掘削用バックホウに始まり、ハーベスタでの伐倒・造材、グラップルでフォワーダへ積込・土場へ運搬、グラップルでのトラック積込みまで、マシンパワーが生かれます。もちろん、すべての現場が機械だけで出来るほど林業は甘くないので、チェーンソー作業やロープの引き回しなど、自動的にムキムキになれるほどの力仕事は必至です。でも木材は大事な商品なので、傷つけないように繊細な作業も必要です。カッコウの囀りを聞きながらのお弁当タイムは代え難いものがあります。

また、四国中央市の林業関係の若手後継者を中心とした「四国中央次世代森林林業木材産業者協議会」を平成26年に設立し、現在に至るまで会長職を務めています。当協議会の活動は、主に1月9日、5月9日、9月9日の年に3回、山仕事をしてはいけない日として当地域に古くから慣習としてある「山の神の日」に実施しています。県内外への先進地研修や勉強会を回りながら同世代と情報交換を行い、日々技術の研鑽に励んでいます。

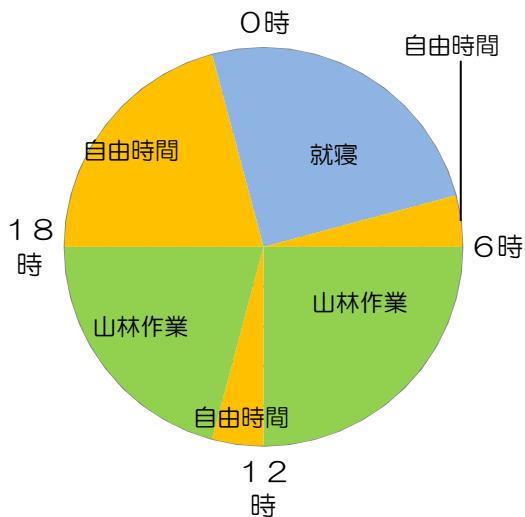


安全確認状況



造材状況

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】

基本的に朝早くから作業が始まり、忙しい時は休む間もありませんが、自分の意思で自由時間をつくる事が出来るので、バイク等の趣味もしながら頑張っています。

また、チェーンソーアートに挑戦しています。フクロウ、みきゃん、ミニオンなど製作できるキャラクターがどんどん増えてきています。最近では幼稚園や小中学校の林業教室に呼ばれ、メインイベントになっているので怠れません！(子供は正直・・・みきゃん？ぶた？)

【一週間のライフスタイル (一例)】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】				雨が降っていなければ 雨の日は休み		休みません
← 作業等 →						
【普通期】						
← 作業等 →						← 休日 →



チェーンソーアートを園児の前で



市産業祭に次世代会で出展

☆これからの夢や目指すもの☆

父親はベテランですが、兄弟たちはまだまだ発展途中です。これからも、どんどん仕事をして、どんどん技術を磨いて、どんどん儲けていきたいと考えています。今後ますます、仕事が回って来ますようよろしくお願いします。

☆メッセージ☆

林業は一般的な職業の中では最も労働強度の高い仕事ですし、全産業中、労災保険率の最も高い産業ですが、山奥の作業では、足下から吹き上げる風が下界とは違って、真夏でも涼やかな風が気持ちよく汗を飛ばしてくれます。これは本当に気持ち良いものです。